

鬼崎・四日市ヨットクラブ合同レース帆走指示書

2015年10月

四日市ヨットクラブレース委員会

1. 適用規則 2001-2004国際セーリング競技規則(RRS)
実施要項 本帆走指示書
2. 競技者への通告 競技者に対する通告は、出廷申告時に四日市ヨットクラブ クラブハウスに設置された公式掲示板に掲示される。
3. レース海面 四日市港東沖にレース海面を設定し 北側は木曾川河口ブイ(潮流観測ブイ)、南側は昭和石油シーバスの間で、直径約2.5マイルをレース海面とする。
4. コース コースは、すべて反時計回りとする。
全コースの距離は約10マイルとする。(コース短縮の場合は約5マイル)

スタート(霞ヶ浦一文字堤 南側)

↓

霞中央ブイ(トップ艇が12:00までに回航出来なければコース短縮)

↓

スタート時のリミットマーク(オレンジ色ブイ)

コース短縮時

↓

↓

↓

霞中央ブイ

↓

↓

↓

フィニッシュ

フィニッシュ

注) 四日市港への各航路への進入は禁止ですので、各航路の入り口のブイの沖(東側)を通過してください。

5. スタート 2015年10月18日(日) 10時30分(予告信号10時25分)
6. スタートライン スターボードの端となる本部艇(艇名「かりゆし」:ナウティキャット33 ケッチ)のメインマストとリミットマーク(霞ヶ浦一文字堤南側・オレンジ色ブイ)の間とする。
7. スタート信号
- | | | | |
|-----------|---------|------|----|
| 予告信号(5分前) | YYC旗の掲揚 | 音響信号 | 1声 |
| 準備信号(4分前) | P旗の掲揚 | 音響信号 | 1声 |
| 1分前 | P旗の降下 | 音響信号 | 1声 |
| スタート | YYC旗の降下 | 音響信号 | 1声 |

8. フィニッシュライン フィニッシュラインは、本部艇を右手に見て、リミットマーク（霞ヶ浦一文字堤南側・オレンジ色のブイ）と、本部艇のメインマストとの間とする。
9. リコール（RRS 29を以下とおきかえる）
- ① 個別リコールの場合にはスタート信号の直後にX旗を掲揚し、音響信号1声を発せられる。掲揚の時間は、全てのリコール艇がスタートラインの内側に完全に復帰するまであるいは、スタート信号後の4分間とする。
 - ② ゼネラル・リコールの場合には第一代表旗を掲揚し音響信号2声が発せられる。第一代表旗は次の予告信号1分前に降下する。再スタートは原則として10分後とする。
10. コース短縮 コース短縮はトップ艇が木曾川河口ブイを回航する時点で12:00前か後かで判断し、必ず、トップ艇はコース短縮有り、無しを無線にて本部艇へ連絡すること。本部艇はコース短縮の有無をレース参加艇へ無線にて指示する。無線はアマチュア無線（438.26MHz）を使用する。
11. タイムリミット 10月18日(日)15時（スタート時間にかかわらず）
12. 抗議と救済の要求 抗議または救済は抗議締切時間内にレース委員会に申し入れしなければならない。抗議締切り時間は最終艇がフィニッシュした後30分とする。これは、規則61.3を変更している。
13. 安全規定 レースをリタイアした艇は、出来るだけ早く本部艇に伝えなければならない。
14. 責任の否認 競技者は完全に自己のリスクで本レースに参加している。主催団体はレース前、レース中またはレース後に関連して受けた物的損傷または、個人の病気・怪我・死亡に対する責任を否認する。
15. その他 無線はアマチュア無線（438.26MHz）を常時ワッチし参加艇は必要時に応答できること。
(コース図 は別紙図を参考にして下さい)

不明な点は四日市ヨットクラブレース委員会 花井修司（ハリマオ）（090-8952-8752）まで、レース当日は9:00以降は下記の本部艇へ、アマチュア無線にて連絡してください。

YYCクラブハウス 059-324-0781（FAX 兼用）

アマチュア無線 438.26MHz

本部艇：かりゆし（ノウティキャット33ケッチ）を予定しています。